

Fortress製ドアインターロックの定期メンテナンス方法について

2022/7/11

発行番号：21-A2S16010-B583-01

アズビルトレーディング株式会社

コンポーネント・プロダクト部 TEL：03-5961-2153

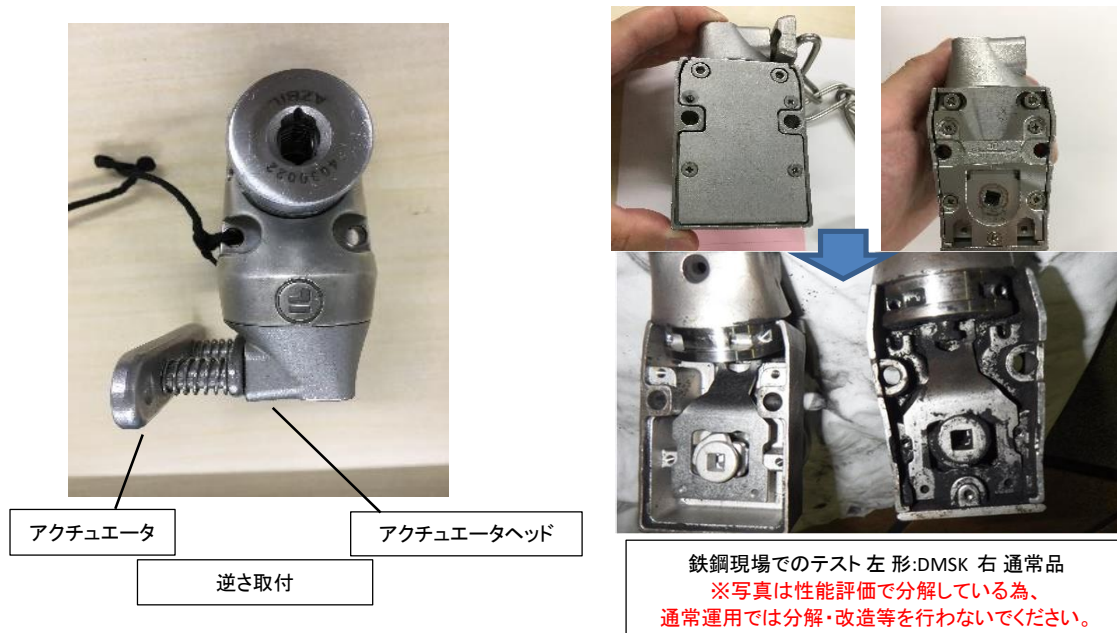
メンテナンスについて

長期間、問題なくご使用頂くためには定期的なメンテナンスが必要です。可能な限り実施される事を推奨させていただきます。（メーカー推奨：1週間に1回程度）

潤滑・クリーニングに際しては、メーカー推奨の潤滑剤（WD-40）もしくは同等品をご使用ください。WD-40は粉塵を洗い流す効果が高く、且つ揮発性が高い潤滑剤です。なお、粘度のあるグリース等は、逆に粉塵を集めてしまい内部の詰まりなどの問題が起こる可能性があるため、使用しないでください。

粉塵の多い環境でご使用になる場合、**製品を上下逆（ヘッド部を下側に）**取付した方が、動作が良好になります。この取付方法により、侵入物が内部に堆積してヘッド部品が詰まる状態を防止しやすくなります。

また粉塵がより入りにくい一体型モデルの形:DMSKを推奨いたします。



【潤滑剤:WD-40】(モノタロウ等の通販サイトで購入可能)

【塗布する箇所:アクチュエータヘッド部】

アクチュエータ挿入口から噴射した潤滑剤は、ヘッド部背面のドレン穴から流れ出ます。なお、ヘッド部内に粉塵の堆積が多い場合や、特に粉塵の多い環境でご使用される場合は、アクチュエータヘッド部を取り外して塗布をお願いします。

【塗布量】

通常は1, 2吹き程度。汚れが目立つ場合は粉塵が流れ落ちるまで。

参考URL:<https://hello.wd40.asia/jp>

併せてメーカー取扱説明書もご確認ください。

保守整備に関して、よくお受けする問合せを纏めました。以下ご確認ください。

Q1, 形:DM/DMSをメンテする際、製品が取り付けられたプレートを取り外す必要があるでしょうか？

A1,もし、非常に粉塵が多く、ロック背面のカムの領域に粉塵がたまっている可能性がある場合、クリーニングの前にロックをプレートから取り外してください。通常、もっともクリーニングが必要なのはアクチュエータヘッドとロックバレルです。

Q2,粉塵等が酷い環境では、ダストカバーが閉まっても塵埃が侵入する可能性はあるでしょうか？

A2, 起こり得ます。特に、塵埃の付いたキー(またはアクチュエータ)が定常的に製品に挿入された場合は、ダストカバーが閉まっても内部に塵埃が侵入する可能性があります。徐々に塵埃が堆積するのを防止するため、定期的にWD40で(塵埃を)流してください。

Q3,WD40が逆に塵埃を集めてしまうことはあるでしょうか？

A3,WD40は製品に付着した塵埃を洗い流す効果が高い潤滑剤です。グリース性の潤滑剤は塵埃を集める傾向があり、かたい埃のペーストとなり製品動作を阻害するおそれがありますが、WD40は大半が揮発し残留する潤滑剤も粘着性のもではありません。

Q4,塵埃を取り除くのにエアブローは有効でしょうか？

A4,エアブローを使用すると、塵埃をより深くロック内部に吹きこむ危険性があります。

また、高圧のエアを使うことで、形:DMヘッドのピニオンが回転してしまう可能性もあります。柔らかいブラシなどで主な付着物を落とし、WD40で定期的にロックを潤滑してください。

以上